◪戀を握る

帝キネ現代映畫

原作脚色並監督者　大森勝
撮影者　鍋本榮一郎

――主要役割――

壽司屋の金さん　藤間林太郎
妻　おくらさん　尾崎靜子
妹娘　たい子　歌路英子
野球のオールドファン野上　濱田格
その子　光子　金澤美都子
喜久之助の師匠　淺野節
壽司屋の主人福さん　小島洋々
姉娘　お琴　鈴木信子
萬屋の隱居又さん　吉田豊作
若い未亡人湯淺糸子　歌川八重子
芝居の噺子方喜久之助　野澤勇
湯淺家の女中　宮城郁子

解説――大森勝氏の「珍妙結婚記」に次ぐ監督作品である。

略筋――壽司福の人氣者金さんは三度の御飯より野球が好きで同じく野球フアンの野上と實地練習の折、球が未亡人湯淺糸子の家へ飛び込んだのが緣で金さんは糸子を戀し度々その家を訪れた。金さんの主人福さんの娘お琴はさうした金さんの樣子に慨みつゝ芝居の囃方喜久之助の甘言に乘せられて家出した。金さんを憎からず思ひつゝも世間を思ひ娘光子の前途を思つて或人との再婚を決心した糸子はは